

2024年9月10日作成 Ver.5.0

## 《情報公開文書》

## 胃および肝の呼吸停止照射の位置再現性に関する評価

## 研究の概要

## 【背景】

放射線治療の精度を左右する因子として、照射の位置再現性が挙げられます。特に胃や肝は呼吸による移動が大きいいため、一般に位置再現性は不良なことが多いです。位置再現性が不良だと、目的の部位に十分に放射線が当たらない可能性があります。多くの施設では放射線治療は自由呼吸下に行われていますが、長崎大学病院では位置再現性の担保のために、胃や肝への放射線治療は呼吸停止下に行っています。しかしながら、その定量的な評価はなされていません。

## 【目的】

胃および肝に対する呼吸停止下での放射線治療の位置再現性を定量的に評価することです。

## 【意義】

胃および肝に対する呼吸停止下での放射線治療の位置再現性が良好であることが証明されれば、今後も呼吸停止下に行うより確からしい理由となります。

## 【方法】

放射線治療前に行う CT シミュレーター画像を後ろ向きに見直します。3~4 回を呼吸停止下に撮像した画像を元に 1 回目からの胃および肝の重心移動距離を算出します。

## 対象となる患者さん

2013年1月1日から2023年12月31日までに胃、もしくは2020年1月1日から2023年12月31日までに肝に、呼吸停止下に放射線治療を行った患者さん。

対象となる疾患は胃 MALT リンパ腫、胃 DLBCL、肝細胞癌です。

## 研究に用いる情報

## ●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- 1) 被験者背景：年齢、性別、既往歴、内服薬、アレルギー歴。いずれも初診時。
- 2) 身体所見：身長、体重。いずれも初診時。
- 3) 画像検査：放射線治療前に行う CT シミュレーター画像。

## 情報の利用開始予定日

本研究は2024年9月19日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。  
ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。  
あらかじめご了承ください。

**研究実施期間**

研究機関長の許可日～2026年12月31日

**研究実施体制**

|          |   |
|----------|---|
| 研究責任者    | 所属：長崎大学病院 放射線科<br>氏名：田崎 裕太郎<br>住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1<br>電話：095 (819) 7354 |
| 情報の管理責任者 | 長崎大学病院 病院長  |

**問い合わせ先****【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】**

長崎大学病院 放射線科 田崎 裕太郎  
〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号  
電話：095 (819) 7354 FAX 095 (819) 7357

**【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）**

苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200  
受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）